

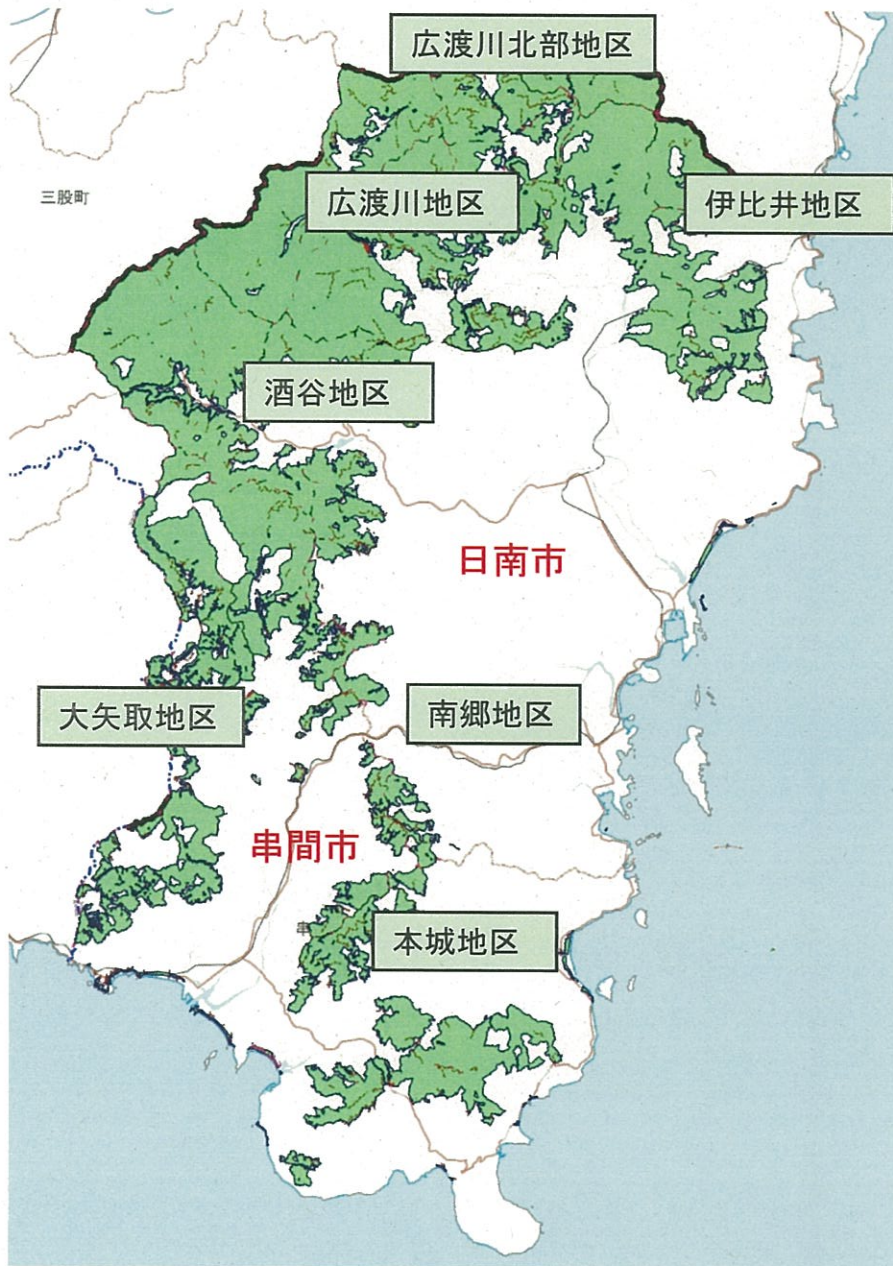
# 次期森林計画についての森林管理署の検討方向

## — 目次 —

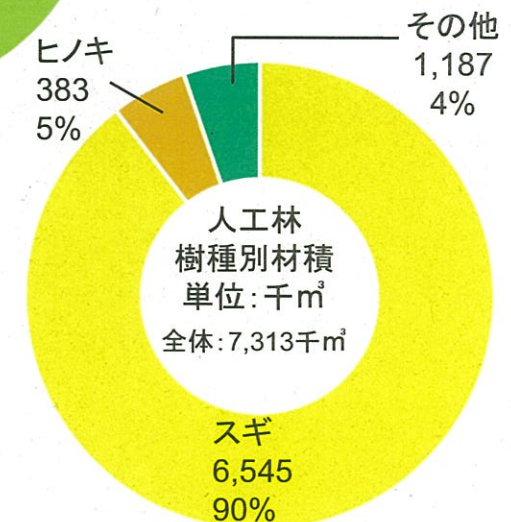
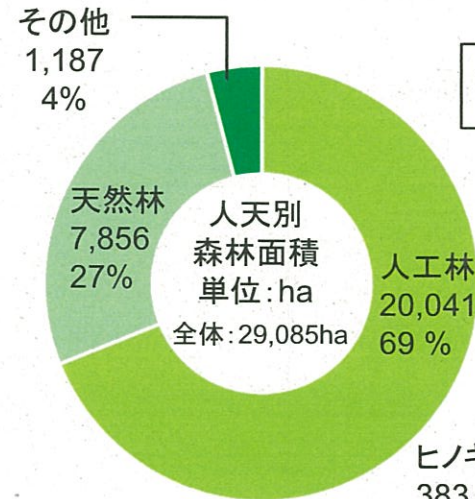
1. 現行計画の概要
  - (1) 国有林野の管理経営に関する基本的な事項
  - (2) 国有林野の維持及び保存に関する事項
  - (3) 林産物の供給に関する事項
  - (4) 国有林野の活用に関する事項
  - (5) 国民の参加による森林の整備に関する事項
2. 次期計画の検討方向

宮崎南部森林管理署

# 1. 現行計画の概要(平成27年4月1日～32年3月31日)



広渡川森林計画の対象は宮崎県南部に位置する日南市及び串間市の国有林野 29,085ha です。



# 1. 現行計画の概要(平成27年4月1日～32年3月31日)

## 広渡川森林計画区の特徴



広渡川、酒谷川、福島川などの中・上流域に位置し、国土の保全、水源かん養などの面で期待が高いです。



森林レクリエーションや保養休養の場として多くの人々に利用されています。



温暖多雨かつ土壌条件に恵まれているため、スギの生育に適し、藩政時代から分収造林制度の制定とともにスギの造林が盛んに行われ、肥沃林業地帯が形成されました。

従来から、宮崎県の木材生産基地として重要な役割を担ってきました。

本計画では、林産物の供給や地域振興への寄与にも配慮しつつ、国土の保全  
その他国有林野の有する公益的機能の維持増進に重点を置くこととしています。

# 国有林野の管理経営に関する基本的な事項

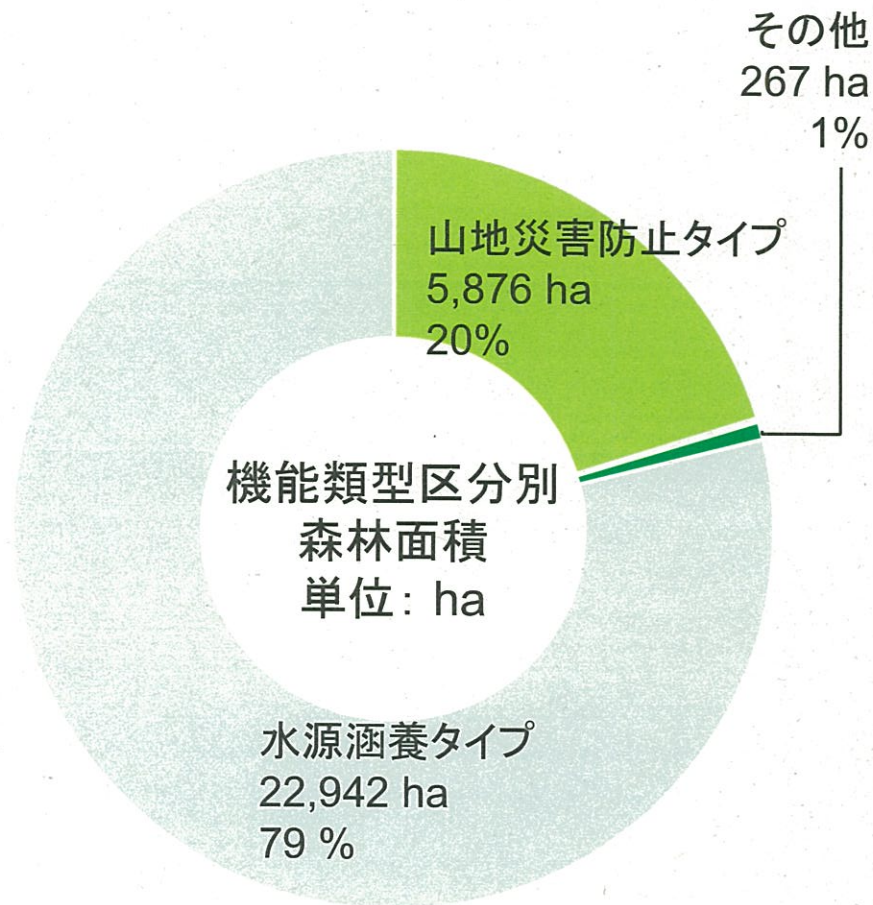
## ① 機能類型に応じた管理経営

国有林野の管理経営に当たっては、森林の持つ公益的機能の維持増進として、以下の機能類型の発揮を目的とした管理経営を行います。

機能類型区分 (本計画区での面積)	機能類型区分の考え方	目指すべき森林の姿
山地災害防止タイプ (5,876 ha)	山地災害の防止・土壌保全機能 などの発揮を重視	根や表土の保全、下層植生の発達した森林
自然維持タイプ (47 ha)	原生的な森林生態系からなる自然環境 の維持・動植物の保護・遺伝資源の 保存など、自然環境の保全に係る機能 の発揮を重視	良好な自然環境を保持する森林 希少な生物の育成・成育に適した森林
森林空間利用タイプ (220 ha)	保健、レクリエーション、教育文化などの 機能の発揮を重視	保健・文化・教育的利用の形態に応じた多様 な森林
快適環境形成タイプ (0 ha)	快適環境形成機能の発揮を重視	騒音の低減や大気の浄化等、人の居住環境 を良好な状態に保全する役割を持つ森林
水源涵養タイプ (22,942 ha)	国民生活に欠かせない良質で豊かな 水の供給に係る機能の発揮を重視	人工林の間伐や伐期の長期化、広葉樹の 導入による育成複層林への誘導を図る森林 であり、森林資源の有効利用にも配慮

# 国有林野の管理経営に関する基本的な事項

## 広渡川森林計画区における機能類型区分



# 国有林野の管理経営に関する基本的な事項

## ②森林の流域管理システムの下での森林・林業再生に向けた貢献

県・市町村等との密接な連携を図るとともに、組織力・技術・資源を活用し、民有林経営の支援等に積極的に取り組めます。

### 林業技術向上のための現地研修会



南那珂農林振興局  
一貫作業現地検討会



国有林内において、林業事業者、県の林業普及指導員等も参加して、路網と高性能林業機械を組み合わせた低コスト・高効率な作業システムに関する現地検討会を行い、民有林への技術普及を行っています。

### 民有林と協調した効率的な森林整備を推進



富士森林整備推進協定

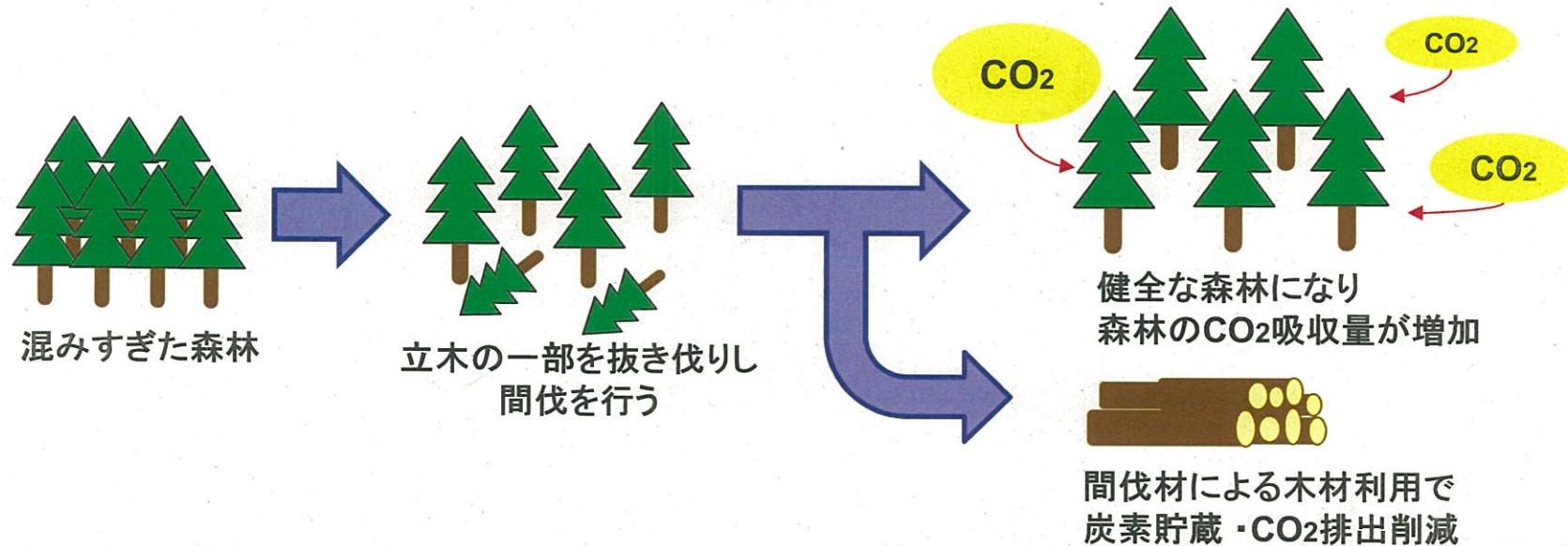


民有林と国有林が隣接する日南市富土地域の森林に「森林共同施業団地」を設定し、関係者が連携して路網整備や森林整備を行い、スケールメリットを生かした作業の低コスト化や安定供給体制の強化に取り組んでいます。

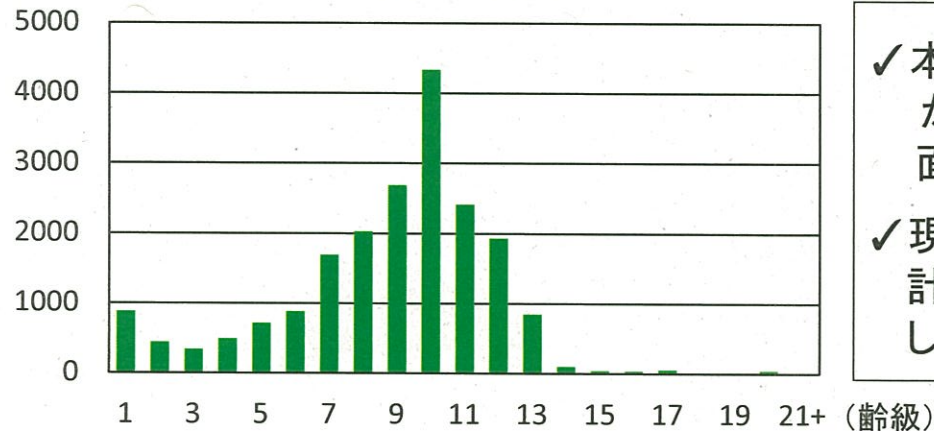
# 国有林野の管理経営に関する基本的な事項

## ③ 地球温暖化防止に向けた積極的な間伐等の推進

適切な間伐を行い、森林による二酸化炭素の吸収量の確保を図るとともに、間伐材による木材利用の拡大で炭素の貯蔵及び二酸化炭素の排出削減に向けた取組を推進しています。



面積 (ha) 人工林年齢構成



✓ 本計画区の人造林の面積は約 20,041haで、16年生から60年生の人造林の面積は約17,212ha（人造林面積の約86%）です。

✓ 現行計画（H27年度～32年度）では間伐を約6,257ha計画しており、森林吸収源対策のためにも間伐を推進しています。

# 国有林野の管理経営に関する基本的な事項

## ④ 多様で健全な森林の整備・保全

間伐をはじめとした森林整備に積極的かつ着実に取り組むとともに、針広混交林化、複層林化、長伐期化などを通じて、多様で健全な森林の整備・保全を推進します。



林地生産力が低く、急傾斜で、車道から遠いなど社会的条件も悪い人工林は、針広混交の育成複層林に誘導。

## 現行計画(H27年度～H31年度)における事業量(予定)

間伐	879,170 (m <sup>3</sup> )	6,257 (ha)
----	---------------------------	------------

下刈	つる切	除伐	枝打
5,532	744	774	147

単位  
(ha)





# 国有林野の維持及び保存に関する事項

## ① 生物多様性の保全(保護林)

本計画区には貴重な天然林等が多数存在しており、これらについては保護林を設定し、適切に保護・保全を図っています。

種類	名称	特徴等	面積ha
希少個体群 保護林	三ツ岩 オビスギ 遺伝資源	飢肥スギの挿し穂の間隔を広くとり、直挿し造林した約130年生のスギ林です。飢肥林業で唯一の古い造林地となっています。	5.07
	大矢取 クスノキ等 遺伝資源	江戸初期に植栽されたクスノキは樹齢380年生以上と言われ、イチイガシ、タブノキ、シイ類も混入して多様な植生を有しています。	5.26
	滝山 スダジイ等	アラカシ、シイ類、その他広葉樹等からなる樹齢約150年生の天然林であり、植物学上貴重な森林となっています。	4.71



三ツ岩オビスギ遺伝資源  
希少個体群保護林

大矢取クスノキ等遺伝資源  
希少個体群保護林

滝山スダジイ等  
希少個体群保護林

## 国有林野の維持及び保存に関する事項

### ② 国民生活の安全・安心の確保に向けた効率的・効果的な治山事業の展開

安全・安心の確保に向けた効率的・効果的な治山対策に取り組んでいます。

護岸や防風垣工(パネル型)の設置



海岸等における潮害等を防備する防災林造成事業を実施しています。護岸の設置や植栽木を保護する防風垣工(パネル型)を設置し、パネルにはスギ大径材を使用することで環境への配慮や県産材の利用を推進します。

施工前



治山施設の復旧



宮崎県日南市の北河内地区等をはじめとする流域内で発生した山地災害において、土石流により被災した施設を復旧する工事を実施しています。

# 林産物の供給に関する事項

## 高効率・低コストな作業システムの定着

伐採、造林等の事業の実施の効率化を図りつつ、健全な森林を整備するとともに、木材の需要動向や木材産業の状況等を的確に把握し、国有林材の安定的な供給を推進しています。

### システム販売



集成材工場や合板工場、製材工場等の原材料となる木材を安定的に供給する「システム販売」を推進しています。

### 路網の整備



林業生産コストの削減を図るため、簡易で崩れにくい路網の整備を推進しています。

### 防草シートの設置



植栽の際、防草シートを設置することで下刈作業を軽減します。

# 林産物の供給に関する事項

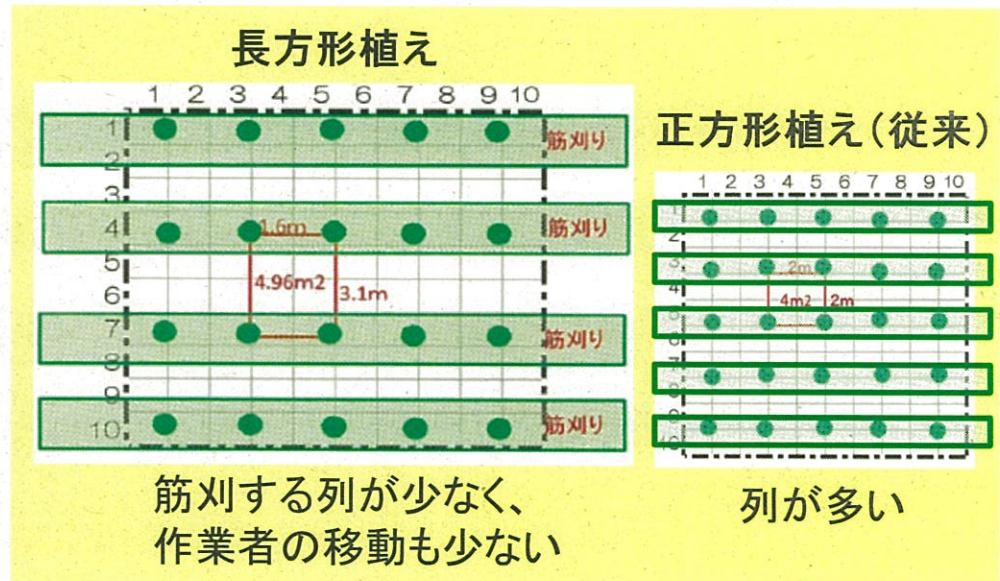
## 秋下刈の導入



通常、夏(5月～8月)に行われる下刈作業を、気温の低い秋(～11月)に行うことで下刈作業を効率化します。

## 長方形植えの推進

長方形に植栽を行うことで、従来の正方形植えに比べ筋刈の作業量を減らします。



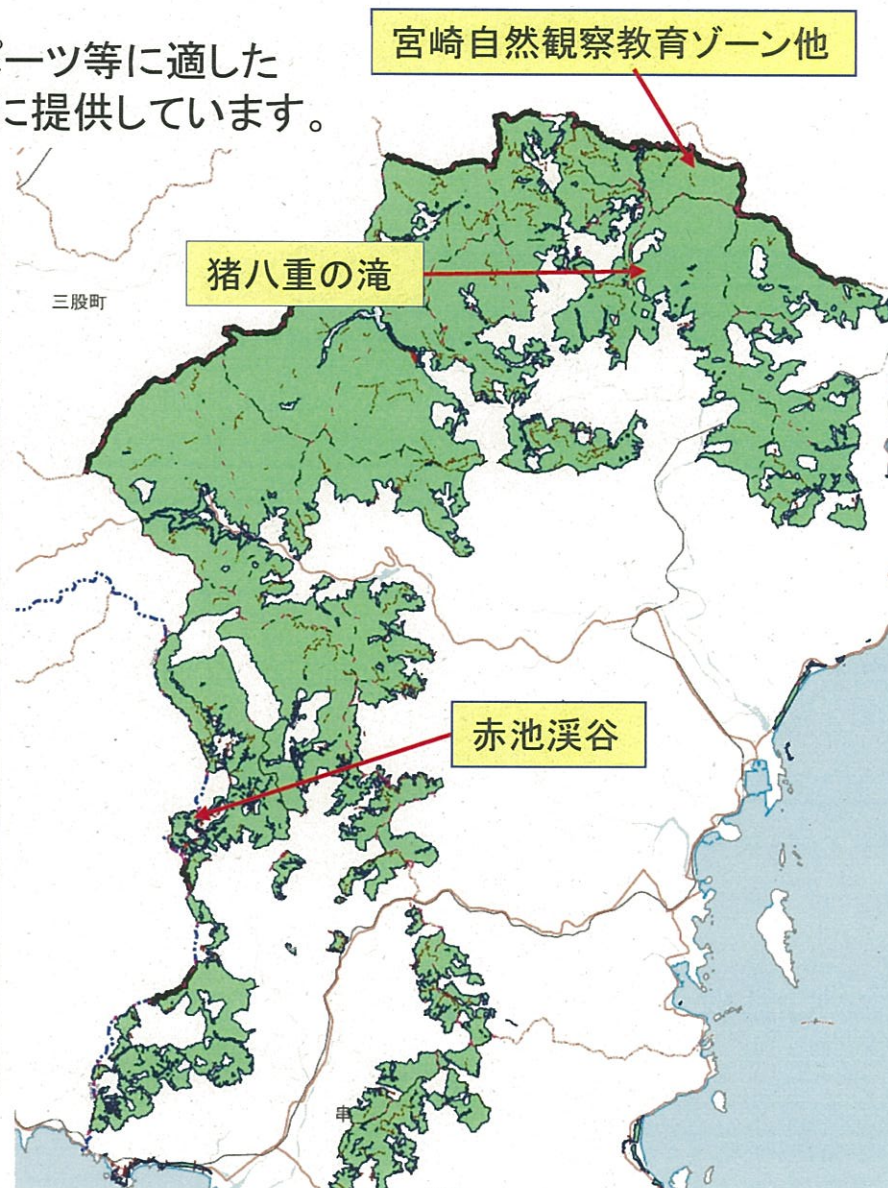
正方形植えでは筋間が狭く筋刈=全刈となっていた状況を、長方形植えにすることで筋刈のみとすることができ、コスト削減になります。

# 国有林野の活用に関する事項

## レクリエーションの森の保健・文化的利用の推進

優れた自然景観を有し、森林浴や自然観察、野外スポーツ等に適した森林をレクリエーションの森として設定し、地域の方々に提供しています。

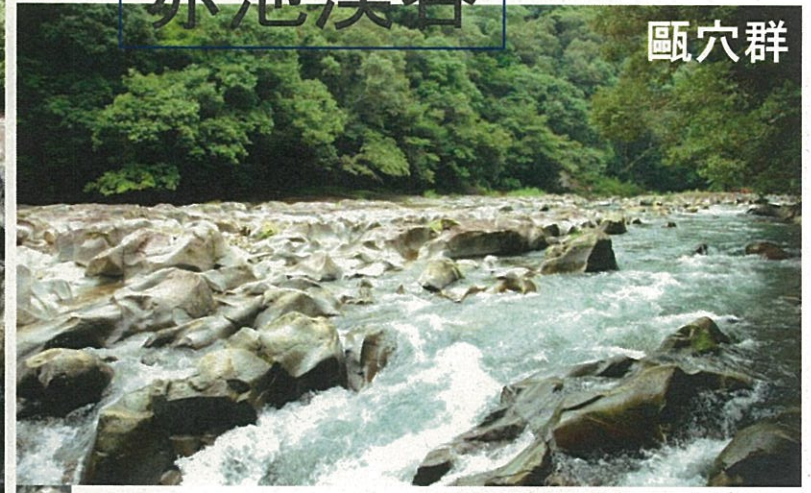
種類	名称	概要	面積 (ha)
自然休養林	宮崎自然観察教育ゾーン他	宮崎市加江田川上流に位置し、溪谷美と森林美に恵まれた地域で、奇岩絶壁からなる双石山を配し、ハイキング、ピクニック、自然探勝などに利用されています。	14.18
風景林	猪八重の滝	常緑広葉樹のカシ、シイ類、タブノキ等を主とした天然林に包まれた地域。滝群と砂岩からなる優れた溪谷美を有し、ハイキングや滝群の探勝、及び避暑の場として利用されています。	103.27
風致探勝林	赤池溪谷	溪谷沿いに続く大小無数の甌穴群と山腹から流出する清流が自然美をなしており、付近には樹齢約380年生以上のクスノキ人工林があり、ハイキングやキャンプ、散策などの場として利用されています。	21.69





赤池の滝

# 赤池溪谷

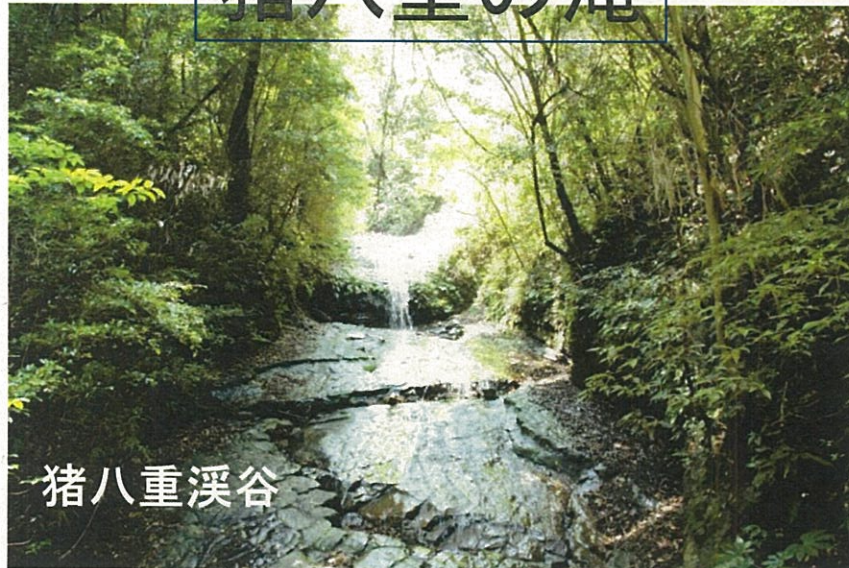


甌穴群

貴重なコケの宝庫



# 猪八重の滝



猪八重溪谷



溪谷を流れる清流と天然広葉樹林の林相

## 国民の参加による森林の整備に関する事項

### 国有林野をフィールドとした国民参加の森林づくりと森林環境教育の推進

森林教室、体験活動などの森林環境教育の場を提供する「遊々の森」や、ボランティア団体などによる森林づくり活動のフィールドを提供する「ふれあいの森」などを設定しています。

#### 遊々の森



森林セラピー・リラクゼーション

継続的な林業体験活動の場を「遊々の森」として提供し、森林環境教育の推進に努めています。

#### ふれあいの森



地元の方による記念植樹

山づくりやレクリエーションを行うフィールドを提供し、国民の自主的な参加による森林整備活動を推進しています。

# 次期計画の検討方向

## ①公益重視の管理経営の一層の推進

- ・ 重視すべき機能に応じ5タイプに区分し、公益林としての管理経営
- ・ 森林吸収量の確保のため、間伐の実施に加え、主伐後の効率的な再生林等に積極的に取り組むなど、地球温暖化防止へ貢献
- ・ 関係行政機関等と連携しつつ、原始的な森林生態系の保全・管理や野生鳥獣の個体数調整等に取り組むなど、生物多様性保全へ貢献

## ②森林・林業再生に向けた貢献

- ・ 民有林と連携した施業、林業の低コスト化に向けた技術開発等により民有林の経営支援に取り組むなど、我が国の森林・林業再生へ貢献
- ・ 林産物の供給などを通じて、地域の川上・川中・川下の関係者との連携を強化し、国産材の安定的・効率的な供給体制の構築へ貢献

## ③「国民の森林」としての管理経営、地域振興への寄与等

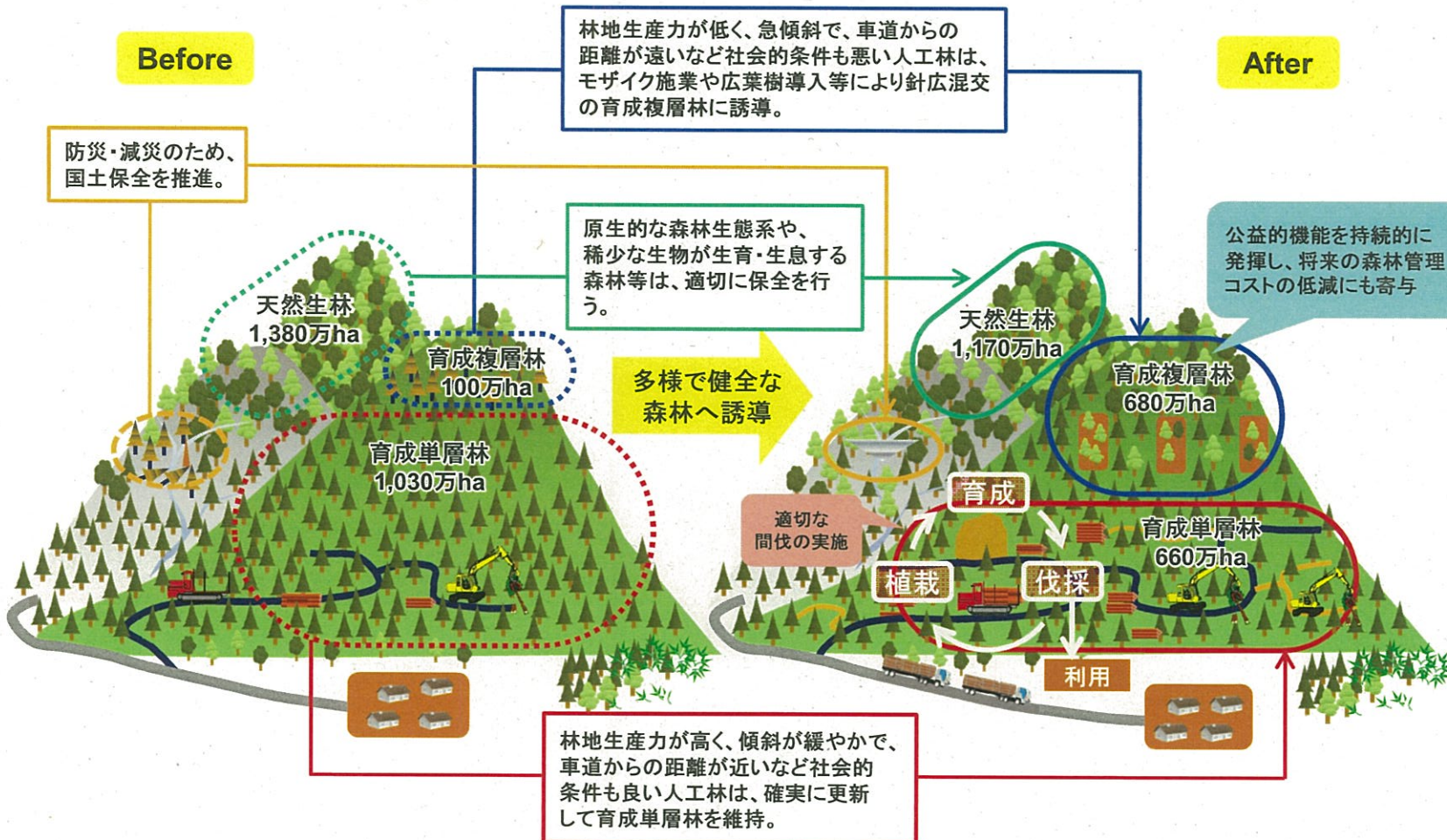
- ・ 国民の財産である国有林野を、より開かれた「国民の森林」として管理経営
- ・ 山地災害の防止、水源の涵養、自然環境の保全、保健・文化・教育的利用、木材の安定供給等を通じて地域振興に寄与



# 次期計画の検討方向

## 森林づくりの方向性

- ①自然条件、社会的条件の良い箇所において、造林コストの低減等を図りながら、主伐・再造林の循環を確実なものとしします。
- ②奥地水源林等において針広混交林化を図るなど多様で健全な森林へ誘導するため、帯状、群状等の複層林化を効率的に推進します。



# 次期計画の検討方向

- 次期計画においても間伐対象となる人工林の割合は現行計画と同程度であり、健全な森林づくりのほか森林吸収源対策の上からも引き続き間伐を推進していきます。
- 将来的に均衡がとれた齢級構成に移行させることに配慮しつつ、主伐とその後の再造林を計画的に推進し、森林資源の循環利用を行うことにより、森林の有する多面的機能の持続的な発揮を図るとともに、森林吸収源対策にも貢献していきます。

## ■ 間伐の重要性

- ✓ 残存木の成長や根の発達が促され、風雪害に強い森林に
- ✓ 林内の光環境が改善し、下層植生が繁茂することで、表土の流出を防ぐ
- ✓ 多様な動植物の生息・生育が可能になり、種の多様性が向上
- ✓ 病虫害に対する抵抗性が向上
- ✓ 国際ルール上、森林吸収源として算入可能



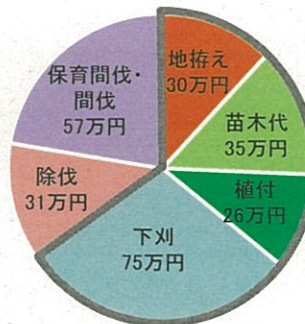
間伐が遅れた人工林のイメージ



適切に管理された人工林のイメージ

## ■ 再造林の推進

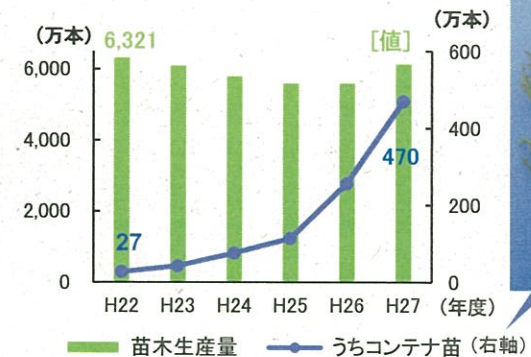
### ◇ 造林コストの低減



注：H29標準単価より作成  
スギ3000本/ha植栽、下刈5回、除伐2回、  
保育間伐1回、搬出間伐(50~60m<sup>3</sup>/ha)1回

- ✓ 約7割が初期費用
- ✓ 低コスト化に向けて一貫作業システムの導入・普及が必要

### ◇ 苗木生産体制の構築



資料：林野庁業務資料

- ✓ 優良種苗の安定供給に向けての取組を推進
- ✓ コンテナ苗の生産性の向上と供給拡大を推進

